

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目: 英語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【I】 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

【出典】 Dobbs v. Jackson Women's Health Organization, 597 U.S.\_\_\_\_, 142 S. Ct. 2228 (2022).

\*引用判例の削除等、一部編集を行っています。

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目：英語 (辞書使用可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【II】 次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Chunlin Leonhard, *The Unbearable Lightness of Consent in Contract Law*, 63 Case W. Rsrv. L. Rev. 57, 70=73 (2012).

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目: 独 語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【I】 次の独文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

出典: Theodor Wanninger, Die rechtsgeschichtliche Seminararbeit, ZJS 2021, 757 f.

<sup>1</sup> Schröder, Recht als Wissenschaft, 3. Aufl. 2020 (2 Bde.).

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目：独 語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【II】次の独文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(出典) *Christian Baldus, Das BGB - eine deutsche Zivilrechtskodifikation in Europa*, in  
: *Staudingers BGB Eckpfeiler des Zivilrechts*, 7. Aufl. 2020, S. 99f.

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目: 英語 (辞書使用=可)

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【Ⅰ】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目：英語 (辞書使用=可)

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【Ⅱ】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典

Lynn M. Daggett,

Reasonable Supervision of Special Students: The Impact of Disability on School Liability for Student Injury, 43 J.L. & Educ. 303, pp.306-309 (2014).

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科（博士後期課程）

科目：独 語（辞書使用＝可）

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【Ⅰ】次の独文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

Julia Maria Erber-Schropp, *Schuld und Strafe—Eine strafrechtsphilosophische Untersuchung des Schuldprinzips*, Mohr Siebeck, 2016, S.1f.

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士後期課程)

科目：独 語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【Ⅱ】次の独文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※出典：*Dieter Medicus / Jens Petersen, Grundwissen zum Bürgerlichen Recht,*  
11. Aufl. 2019, S. 14f.

※なお、文中の条文はいずれもドイツ民法典(BGB)による。



2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科（博士後期課程）

科目：仏語（辞書使用＝可）

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【Ⅰ】次の仏文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

【出典】Julien Boudon, « Aspects juridiques de Brexit — Le point de vue d'un constitutionnaliste français », 2020年2月28日明治大学比較法研究所主催ジュリアン・ブドン教授講演会の報告原稿より(一部修正を加えた)

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科（博士後期課程）

科目：仏語（辞書使用可）

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【Ⅱ】次の仏文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

**出典**

Laurent Leveneur, Bilan des dix ans de l'introduction de la QPC :  
Propos introductifs, n° 1 et 2, *in* Sous la direction de Laurent  
Leveneur et Claire-Marie Péglion-Zika, *Question prioritaire de  
Constitutionnalité (QPC) et droit privé*, Dalloz, 2020, p.1 et 2.